



2025年11月14日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 前 山 達 史
(コード番号5337 東証スタンダード)
問合せ先 取締役総務部長 田 中 靖 久
(TEL (06)4795-5000)

連結子会社ダントーテクノロジーズ株式会社の 株式会社アルプス建設との業務提携に関するお知らせ

当社の連結子会社でありますダントーテクノロジーズ株式会社は、2025年11月14日開催の取締役会において、下記のとおり、株式会社アルプス建設との間で、系統用蓄電池事業に関する業務提携を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

太陽光などの再生可能エネルギー設備は急増しておりますが、それに伴う出力抑制や、天候により発電力が大きく変動するなど再生可能エネルギーには問題点もあります。このような「再生可能エネルギーの不安定性」という問題を解決する装置として期待されているのが、蓄電池であります。系統用蓄電池は、2050年のカーボンニュートラル実現のためには欠かすことのできない存在であり、2030年のエネルギーミックス達成に向け、更なる再生可能エネルギー導入の拡大が求められており、国や自治体は、系統用蓄電池の普及を推進しております。

系統用蓄電池は、「再生可能エネルギーの更なる拡大」と「電力系統の需給バランス改善」を担う役割として、世界各地での導入が加速しております。当社グループでは、蓄電池の普及促進に寄与し、国が推進する再生可能エネルギー事業の一翼を担うべく、連結子会社でありますダントーテクノロジーズ株式会社に系統用蓄電所開発事業部を新設いたしました。そして速やかに系統用蓄電所を建設し、それを運営していくためには、蓄電所開発のノウハウがあるだけでなく、建設資金を調達できるしっかりした経営基盤を持つ法人と共同で開発することが不可欠であると判断いたしました。

精査の結果、株式会社アルプス建設が蓄電所開発・運営のパートナーとして最適であると判断し、本業務提携契約の締結に至りました。

2. 業務提携の内容等

蓄電所に関する企画は当社グループが主導し、用地確保及び建設を株式会社アルプス建設が主導して、蓄電所事業を行います。

蓄電所を建設する費用は株式会社アルプス建設が負担し、当社グループはその施設をリースにより使用し、蓄電所を運営し、収益を得ます。(当社グループが出資持分50%以上有するSPCを組成し、そのSPCが蓄電所を運営する形態を含む。)

3. 業務提携の相手先の概要

(1)	名称	株式会社アルプス建設		
(2)	所在地	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町1－8－1　ALPS横浜ビル7F		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役　木藤　宅弥		
(4)	事業内容	不動産売買・賃貸・管理		
(5)	資本金	3,500万円		
(6)	設立年月日	昭和61年4月1日		
(7)	大株主及び持株比率	木藤　宅弥　100％		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。	
		人的関係	該当事項はありません。	
		取引関係	該当事項はありません。	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2025年　第39期	2024年　第38期	2023年　第37期	
純資産	139百万円	93百万円	62百万円	
総資産	3,785百万円	3,520百万円	3,513百万円	
1株当たり純資産	139,154円	93,476円	62,763円	
売上高	781百万円	603百万円	578百万円	
営業利益	75百万円	61百万円	85百万円	
経常利益	67百万円	51百万円	91百万円	
当期純利益	45百万円	30百万円	△15百万円	
1株当たり当期純利益	45,677円	30,713円	△15,408円	
1株当たり配当金	0円	0円	0円	

4. 日程

(1)	取締役会決議日	2025年11月14日
(2)	契約締結日	2025年11月14日
(3)	事業開始日	2025年11月28日（予定）

5. 今後の見通し

本事業による2025年12月期の業績に与える影響は軽微であります。

以上